

# のぼり

●No. 417 ●昭和60年7月1日発行



彫多利会の意味は、彫ったり、しゃべったり——みんな楽しんで木を彫るのが木彫サークル彫多利会だそうです。

先生がいまませんから、みんな気軽にやっていますと代表の佐々木清さん。作品発表の場は唯一、文化祭とのことで、大勢の方にきていただくのが第一の目標。

今、共同で木彫りをこらした大きな鏡を制作中です。文化祭ではこの鏡にたくさんの人を写しだして欲しいのです。

7 '85  
1

# 模水族館を建設

## 第2回定例市議会で行政報告

### 建設場所は登別漁港裏旧井華塩業跡地

建設予定地の井華塩業跡地



イルカやシャチのダイナミックなショーを身近かに体験することができます。

昭和六十年第二回定例市議会は、六月二十一日から六月二十七日までの会期七日間で開かれました。この定例会では、報告七件、明星大学の誘致に必要な学校用地の取得など議案十二件の合計十九件の案件が審議されました。

今号では、行政報告された登別水族館（仮称登別マリンパーク）建設計画について詳しくお伝えします。

#### マリランド型水族館で 目玉は海獣シヨウ

登別東町に、東北・北海道では初めてのマリランド型水族館「登別マリンパーク」（仮称）が建設されることになりました。建設場所は、登別東町一丁目の旧井華塩業跡地で、敷地の総面積は五万八千四百四十

四平方メートルです。建設事業費は約五十億円で、整備される施設は水族館棟・半円形屋外シヨウプール・海獣プール・レストラン・管理棟などの建設と駐車場や遊園地なども整備されます。

これらの施設や展示の内容などは今後検討を重ねて煮詰められていくこととなりますが、シャチ・イルカ・トド・ラッコなどの海獣シヨウを目玉としたマリランド型の大規模水族館となります。

「登別マリンパーク」（仮称）を企画したのは日本総合リース㈱をはじめ、㈱事業開発センター・新日本製鉄㈱・㈱北海道拓殖銀行・㈱北海道銀行・㈱北洋相互銀行・㈱第一滝本館・㈱上田商会の八社

と登別市です。七月中に第三セクター方式の㈱北洋国際水族館（仮称）を設立し、本格的に水族館建設に向け動き出すこととなります。

完成すると道内では小樽・札幌・室蘭などに続き六番目の水族館となりますが、建設費・敷地・水槽面積・展示・シヨウ内容などは、日本最大規模といわれている千葉県鴨川市の鴨川シーワールドを超える全国一の規模となります。

入館料は大人千五百〜二千円程度にして、年間三百万人の入込みがある登別温泉の観光客や胆振・札幌周辺、さらに、道外からのレジャー客で年間七十万人の入館を予想しています。

#### オープン予定は六十二年四月

登別市に水族館が建設されることになった背景としては、登別温泉に年間約三百万人の入込みがあること。道縦貫自動車道の開通で札幌方面からの誘客が期待できること。北海道の観光そのものが伸びていることなどがあげられます。

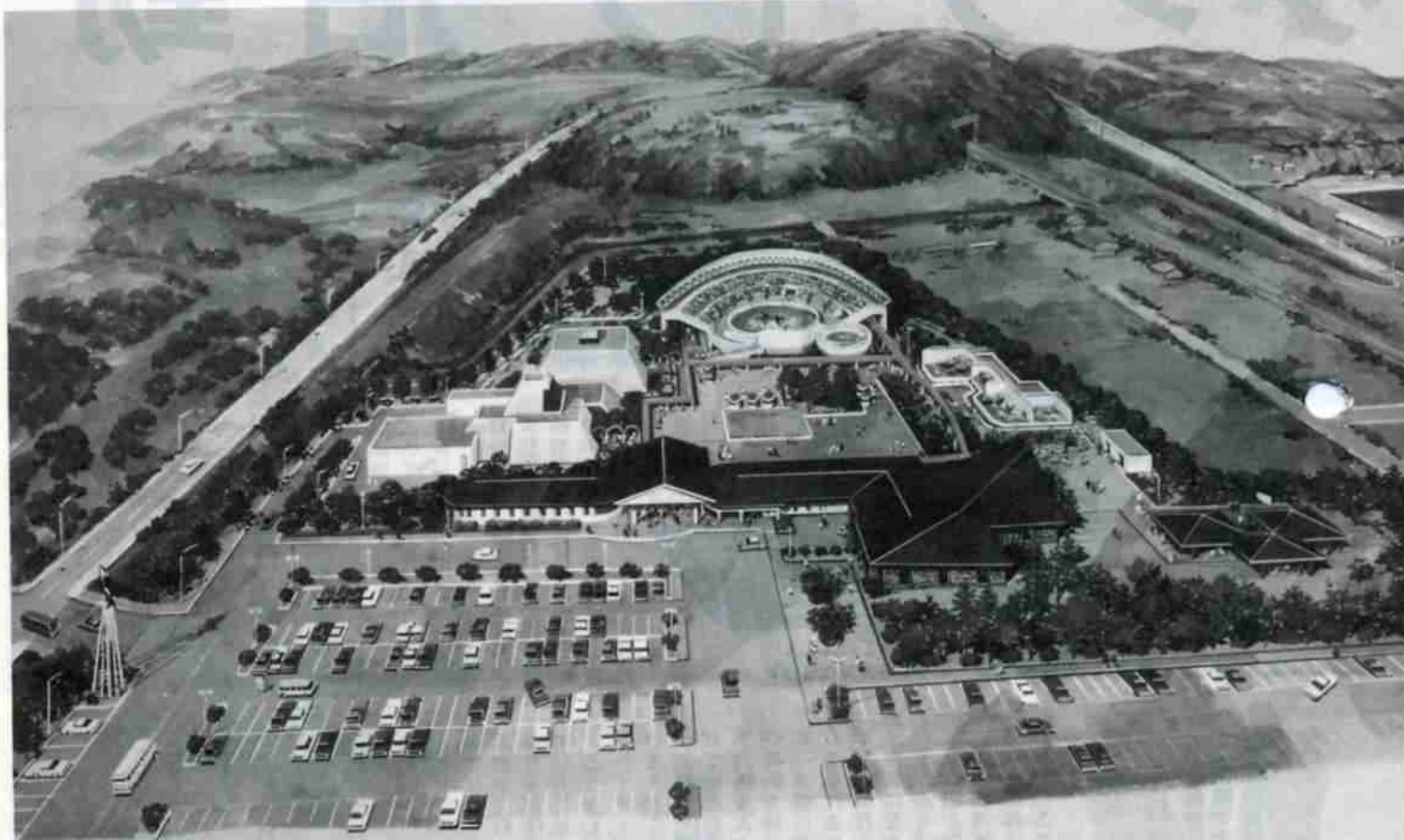
また、市でも昭和五十五年に策定した総合計画のなかで、観光開発を盛り込んでおり、海岸線の開発を検討してまいりました。水族館計画は約一年前から㈱日本総合リースを中心とする何社かと協議を進めてきたものです。

建設用地は現在住友炭鉱業が所有していますが、市の土地開発公社が約七億円で買収し、有償で新会社に貸与することになっています。

建設工事に着手するのは十月頃で開館は六十二年四月の予定です。

建設場所となった旧井華塩業跡地の利用については、地元登別にとって長年の懸案でしたが水族館の建設によって一挙に解決されるとともに、登別市の観光の飛躍的な発展と、計り知れない波及効果が期待できるものです。

# 登別東町に大規



### 登別水族館完成予想図

この写真は、基本計画の完成予定図です。実際の建設にあたっては前進的に変化することになります。

驚愕の世



沈滞ムードを吹き飛ばす

登別産業振興協議会

宮城 隆さん

です。

登別駅前商店街の沈滞ムードを吹き飛ばすようなビッグニュースです。約七十万人の入館者のうち数パーセントでも地元に残ってくればありがたい

地元としては、水族館建設を契機として全業種の方々が一丸となって活性化のため取り組みたいと思っています。登別産業振興協議会としてもPR看板を立てるなど前向きをおおっていただきたいと思っています。



手放して大歓迎

登別温泉観光協会

岩倉 範 行さん

登別温泉といえば、今までは熊牧場や地獄谷、それにクッタラ湖・大湯沼くらいしかなかったので、全国一の大水族館の建設を手放して大歓迎しています。

本州からの観光客の観光ルートに乗せることができ、温泉への入込みも大きく増加することが期待できます。修学旅行も積極的に誘致できるようになり、ホテル関係だけでなく土産店など温泉街全体の活性化につながると喜んでいます。



とにかく驚きです

主婦掛端 栄子さん

ではないでしょうか。

新聞を見て知ったのですが、とにかく驚きました。地元がこのように大きな水族館ができれば、わざわざ地方に出かける必要もないし、子供たちも喜ぶの

北海道ではとても見るこ  
とができないシャチなどの  
ショウもあるそうですし、  
とにかくうれいすね。  
街にしてもうるおうでし  
ようし、働く場所もでき  
るし、一石が二鳥にも三鳥  
にもなると思いますよ。

# いつでも、どこでもできる ランティア活動



ひとり暮らしのお年寄りを訪ねての楽しい  
語り(美園地区婦人ボランティアクラブ)

## 基本は優しい心づかい

ボランティア活動のサークルを紹介する前に、ボランティアについてふれてみますと「自分から進んで(自発性)、

自分たちの住んでいる社会をよりよくするために(福祉性)物や金銭の給付を目的としな(無給性)で行動する人た

私たちのまわりには、お年寄りや心身に障害のある人など社会的に弱い立場の人たちがいます。市では、この様にハンディのある人もない人も「みんなが平等に暮らせる社会」を基本に、福祉の街づくりに取り組んでいます。例えば、歩道の段差切り下げ、点字ブロックの設置、福祉制度の充実、社会福祉施設の整備など。

しかし、これら制度や施設の充実も大切ですが、福祉の街づくりに最も必要なことは、困まっている人にも思いやりを持って手助けする人。ボランティアが、たくさん住んでいる街にすることではないでしょうか。今号では、積極的にボランティア活動を実践している団体のなかから、五つのサークルにスポットをあててみました。

ち」と、言われています。そして、その活動は、恵むとか与えるという一方的なものではなく、お互いの幸せを求めて、自分たちの社会を自分たちが住みよくなるように変えていくことにもつながります。こう書くとも、何か特別で難しいイメージをいだいてしまいますが……。

道路や公園にゴミが捨てられていたら清掃をする。体の不自由な人や、お年寄りが重い荷物を持って困まっていたら、気軽に声をかけ、手を貸してあげることなど人間として当然の行為が、ボランティア活動になるわけです。ですから、特別なことでも難しいことでもありません。

基本は、優しい心づかいの気持ちがあれば、誰でも、いつでも、どこでもできることなのです。

### 独居老人との

#### ふれあいに重点

「新聞やテレビで老人の孤独な死の報道を見るにつけ、地域からこの様な悲しい事件を起こさないようにしよう。」



毎週行われている会員の学習会(登別手話の会)

こうした機運が盛り上がり三年前に結成されたのが、美園地区婦人ボランティアクラブです。現在の会員は十三名。独居老人宅の一言訪問、青少年への声かけ運動など地域のふれあいに重点を置いて活動をしています。

「常にメンバーとの話し合いを深め、無理のない心のこもった活動を心掛けて、お年寄りと接しています。最初、訪問をした頃は、意志の疎通に欠け一方通行でしたが、今ではお年寄りの方と心がしっかり結びついています。

今後、お年寄りとともに手をつなぎふれあいの心を深め、私たちのできる範囲で活動を長く続けていこうと、みんな話合っています」と、本水会長さんは言っています。

### 手話を通して

#### ろうあ者と交流

「登別手話の会は、手話を通してろうあ者との交流、手話

人口の増加を目的に発足して以来、今年で十年目を迎えました。会員は四十七名。活動は、会員の学習会(毎週一回実施)や、市民を対象とした講習会なども行っています。

「手話学習は、手話をマスターするだけでなく、相手の手話も読みとらなければいけません。しかし、手話は、年令や個人差があり読みとるのに大変苦労します。

そのため、会では少しでも多くのろうあ者の方とのコミュニケーションに努め、お互いに理解を深め、ろうあ者とともに歩む会にしていきたいと思っています。

そのためには、無理をせずゆっくりと息の長い活動を続けていきたい」と、浜田会長さんは、話しています。

### 力が入る

#### 友愛セーブル

「登別市ボランティアの会が登足して、九年目にな

# 誰れでも、し ボ



9月に開催する友愛セールの出品する手づくりの作品づくり(登別市ボランティアの会)

る登別市ボランティアの会。  
「誰れにでもできる日常生活のほんの一部のお手伝いを、二十六名の会員それぞれが、特技を生かし、余暇をつくり、力を出し合い、ともに学び助け合って活動をしています」と北会長さんは話しています。会として特に、力を入れている活動は、今年で七回を数える友愛セールです。このセールには、自分たちの手づくりの作品をはじめ、各団体や多くの方々の善意による物品が出品され、市民の人に変

喜ばれています。また、登別視力障害者協会の事業への協力、各種募金、老人ホームの訪問なども行なっています。会員が、高令化しているので、若い婦人の参加を呼びかけ、会員の増加を図り、今後は、もつと中身の濃い活動をと、取り組みをしようとしています。

## 心をこめて

### 朗読を

昨年、視力障害者の方が「本の朗読をお願いしたい」と社会福祉協議会に訪れたのを契機に個人で朗読のボランティア活動に取り組んでいた三名が発足したのが、登別朗読奉仕の会です。活動も、個人で実践していた朗読奉仕活動をそれぞれが継続して行なっています。登別市の発行する「広報のほりべつ」を十年間朗読してきた川仁会長さんは「利用者が、市民の方なので新聞に掲載されている市内のニュースも吹き込むなど、相手の立場になり心をこめて朗読をするように努めています。また、熱意のある活動者の参加を呼びかけ、会の輪を大きく広げていきたいです」と話しています。



「声の広報のほりべつ」をテープに録音(登別朗読奉仕の会)

## 意欲が湧く 老人ホームの訪問

富士地区婦人ボランティアクラブ  
富士町地区婦人ボランティアクラブは「無理なく睦まじく」をモットーに、昭和四十五年に結成されました。現在、十四名いる会員は結成当時のメンバーがほとんどという団結力のあるクラブ。小山会長さんは「会の活動として特に、老人ホームの訪問、おむつ作りといったお年寄りとの交流を深めることに力を入れています。また、いつも会員相互の連けいを取りながら、思いやりの気持ちを忘れないように努めています。」

## 身近かなところから 実践活動を

この他にも、更生保護婦人会、日赤奉仕団などボランティア活動を目的としたサークルに加え、団体の事業の一環

お年寄りの、いつもありがとうと、喜んでくれる姿を見ると活動して本当によかった。またこようと意欲が湧いてきます」と話しています。



施設のお年寄りとの楽しい盆踊り(富士地区婦人ボランティアクラブ)

ポランテイヤ活動を通してのいろいろな人との出会いは、お互いの理解や信頼を育て、そのふれあいが、相互の心を開かせ、そこに新しい友だちが生まれてきます。そして、はぐくまれた友情は、思いやり豊かな社会を創り出すエネルギーとなります。また、自分自身の人生感を広げることができ、責任感や自立心の芽生えや、新たな目標や生きがいにもつながります。あなたも、身のまわりのできることから、ポランテイヤ活動を実践してみたいかがでしょうか。

## 活用ください ポランテイヤ センター

ポランテイヤ活動をしてみたいが、どうしたらいいのかわからないといった話を良く聞きます。頭で考えているだけでは何の意味もありません。行動に移したいと思つたときには、社会福祉協議会ポランテイヤセンター(鉄南ふれあいセンター1内810860)にお問い合わせてください。ポランテイヤ活動を希望する人やグループを紹介いたします。

## 声の広報を ご利用下さい

市では、昭和四十九年八月から、視力障害者の人たちに行政の動向、市内での行事などを広く知ってもらい、社会の一助としていただくために、「声の広報のほりべつ」を実施しています。現在、市内全域で十六世帯の人たちが利用しており、その地区に住んでいるポランテイヤの方が朗読し、テープを届けています。利用を希望される方は、登別市総務部公聴広報課(TEL512111内線222)まで御連絡ください。

# 子供たちの 言いたい放題

テーマ・先生



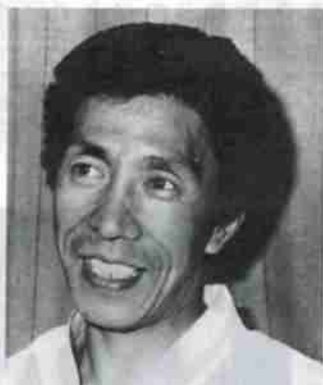
どんな人・おっかない、体育の時なんか行進とかうまくできなかつたら何度もやらせるーでも、僕は好きだよ、やさしいからー私の先生はね、カメラいつも持って歩いている、新聞に写真が載ったりしてね、カメラのこと自慢するよ。ー私の先生は勉強半分したら、半分は本を読んでくれる。この間はおしれの冒険。学校でももしろいのは、ポトボール、ドッチボール、野球、園工、志都はね、鉄棒。学校は好き？・学校より帰え

つてからの方がいい。遊べるから（大介くん）私は帰えつてもソロバンや習字があつていそがしいから学校の方がいい（美幸ちゃん）お父さんが柔道の先生やっているからむりやり柔道やらされているんだ、野球の方がいい（康弘くん）習字やっているんだけど行ったらお菓子食べれるから好きだよ（佳奈ちゃん）給食で好きなもの・ラーメン、焼きそば、将来・野球の選手だよ（康弘くん）スチューワーズ（佳奈ちゃん）なんでもいいから先生（志都ちゃん）まだ決めてない（美幸ちゃん、大介くん）

## ふれあい 広場

八月四日に苫小牧から函館までの地域を含めた道南大会が地元の小工学院であります。これが子供たちの当面の目標なんです、本来の目的は練習にあ

ご指導  
ごころうさま



近藤 禎夫 さん  
登別空手道スポーツ少年団

るんです。礼儀を身につけ、忍耐を養う、これが大切なんです。最近の子供は体力的にも精神的にも弱いようで、このことが父兄の方の心配のタネなんです。

練習ではきびしくやっていますが、かわいい子供たちと一緒に汗を流すのはとても楽しいです。みんなには、いじめられない、いじめない、守ってあげる気持ちを持って欲しいですね。

苦労ですか。指導員不足ですね。団員が七十名程いるんですが、目が行きとどかない場合もあつて、練習も工夫しなければなりません。しかし、後援会の父兄の方が、子供と一緒にやっついていこうという気持ちを持ってきていますしこれは、本当に大事なことで必要なことだと思います。

大正三年、美瑛の生れです。尋常小学校五年生のときから石をナタで削って燈ろうを作ったり、石を集め始めたんです。父が庭師をやっていたせいもあるんでしょう

三野宮盛夫さん（片倉町）

## 石を集めて60年



ギネス  
ザ・のぼりべつ

か。北海道の石で有名なのはカムイコタン、他にも空知川石、金山石が全国的に有名です。美瑛の駅なんかは近くに石山があつて、石で

▼ギネス・ザ・のぼりべつからー前回の無事故、無違反の記録を上回る方がいらつしました。お名前は柏木町にお住まいの山田武一さん、45年間無事故、無違反だそうです。ご連絡ありがとうございました。

できていますよ。当時は、石屋さんの子供がダイナマイトをストロップの上に置いて爆発したこともあつたんです。ダイナマイトは石山で使われていたものなんです、ケガ人がでなくてよかつたですよ。私のもっている最高の石は梅花石、茅舎石など、全国の名石を紹介している本にも私のものが載っています。わび、さびーこの心を自然の石に求めるんです。人の作ったものにはない信仰と芸術性があるんです。もし、石の好きな方がいらつしやれば、お話ししたいですね。

# 防ごう非行

## 助けよう立ち直り

### 第35回社会を明るくする運動

毎年七月一日から三十一日まで  
の一ヵ月間、全国一斉に青少年の  
非行防止を目的とした「社会を明  
るくする運動強調月間」です。  
犯罪や非行の低年化が進み、さ  
らに最近ではいじめが大きな社会  
問題となっています。  
こうしたことから、市では警察  
署、学校関係、PTA、社会福祉

少年の育成にご協力ください。  
また、この運動では児童、婦人  
を対象とした映画会、地区懇談会  
を計画しています。皆さん一人ひ  
とりの温かい目で、次代を担う青  
少年の育成にご協力ください。

### 初心者を対象に

#### 七宝焼教室

市教育委員会では、公民館講座  
の一環として次のとおり七宝焼教  
室を開催します。

▼日時 7月19、23、26、30日、  
8月2日の計5回/各日とも午  
後1時～3時

▼場所 婦人センター

▼講師 横山紀子さん

▼費用 五千円(5回分)

▼用意するもの ホセ(刺り箸を  
鉛筆のように削ったもの)、ハ  
ガキ大の板または厚紙、水入れ  
(小さな器)

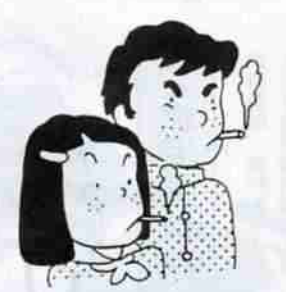
▼申込方法 7月10日まで婦人セ  
ンターに申し込みください。(一  
組③3511)

市教育委員会では、NHKお母さん  
勉強室を次のとおり開催します。  
▼日時 7月10日/午前10時～正

### NHKお母さんの 勉強室を開催

市教育委員会では、NHKお母さん  
勉強室を次のとおり開催します。  
▼日時 7月10日/午前10時～正

▼日時 7月4日/午後2時から  
▼コース 市民会館/中央町地区  
協賛 北海道警察音楽隊・カラ  
ーガード隊、登別大谷高等学校  
ブラスバンド部



▼受講料 無料  
▼教材費 五百円  
▼用意するもの のこぎり、かん  
な、かなづち  
▼申込受付開始 7月8日から  
▼申込・問合先 市社会教育課(一  
組⑧1100)

### コーヒートの入れ方と 軽食作り講座

市教育委員会では、家庭でのお  
いしいコーヒートの入れ方と簡単な  
軽食の作り方講座を次のとおり開  
催します。

▼日時・場所  
7月15日：市民会館  
7月17日：婦人センター  
7月18日：警別公民館  
7月19日：登別温泉公民館  
※時間はいずれも午前10時から正  
午まで

▼受講料・教材費 無料  
▼申込受付開始 7月8日から  
▼申込先・定員 市民会館(組⑧  
1100)・50名/婦人センター  
(組③3511)・30名/警  
別公民館(組⑥8823)・30  
名/登別温泉公民館(組④20  
68)・15名  
※詳しくは、市社会教育課にお問  
合わせください。(組⑧1100)

### 親子で作ろう

#### 竹馬・竹細工

市教育委員会では、親子を対象  
に次のとおり竹馬、竹細工作り教  
室を開催します。

▼日時 7月21、28、29日/午前  
10時～正午  
▼場所 市民会館  
▼定員 親子10組

### 10年後の私たちの 暮らしはどうなる?

市教育委員会では、十年後のく  
らしを予見したテレビ番組「NH  
K特集・その日一九九五年・日本」  
を見ながら、十年後の私たちのく  
らしを考え、語り合う市民テレビ  
談話室を次のとおり開催します。

▼内容 職場、年金、老人のボケ、  
寝たきりなどの高齢社会  
▼期間 7月12日から毎月1回第  
2金曜日(計10回)  
▼時間 午後6時30～9時  
▼場所 市民会館  
▼参加料 無料  
▼申込・問合先 市社会教育課(一  
組⑧1100)

### 登別手話の会から

毎週行なっている登別手話の会  
の例会日、会場が次のとおり変更  
になります。お気を付けてください。  
▼例会日 水曜・午後6時～8時  
▼会場 鉄南ふれあいセンター  
▼問合先 首藤由加里さん(組⑤  
6634)

### 文芸のぼりべつの 原稿を募集します

のぼりべつ文芸編集委員会では、  
「この森・湖」をテーマに  
市民文芸のぼりべつの原稿を次  
のとおり募集します。

▼募集作品  
●創作、評論、シナリオ(一人  
一編・原稿六枚以内)  
●随筆(一人一編・原稿三枚以  
内)  
●詩(一人一編・原稿二枚以内)  
※作品の原稿用紙は、いずれも  
26字×23行のものをご使用くだ  
さい。用紙は市民会館内社会教  
育課にあります。

●短歌、俳句、川柳(ハガキを  
使用し、一人六首以内)  
▼応募資格 市内に居住する方  
または市内の文化団体に所属  
している方  
▼応募要領 応募原稿に住所・  
氏名、職業を記入のうえ送付  
ください。  
▼作品締切日 9月末日  
▼作品送付先 〒059-0103  
登別市富士町7-33・登別市  
教育委員会社会教育課内「の  
ぼりべつ文芸編集委員会」  
▼問合先 市社会教育課(組⑧  
1100)

### 富岸土地区画整理事業 施行地区などの 縦覧を行います

市では、富岸土地区画整理事  
業の事業計画を決定しましたの  
で、次のとおり施行地区、設計  
の概要を表示する図書の縦覧を  
行なっています。  
▼縦覧場所 市役所都市計画課

### 参加団体を募集します 市民見学会

今年の市民見学会は、団体を対  
象に「自由企画見学会」を企画し  
ました。  
次の要領で5回実施します。都  
合の良い日程を選んでご参加くだ  
さい。

対象/登別市民で25名以上30名ま  
での団体。(5歳未満の幼児の同  
伴についてはご遠慮ください。)  
見学日/7月24・25・26日、8月  
6・13日の5日間。  
見学施設/参加団体の希望により  
決定します。  
バス/市の中型バスを使用します。  
申込先/公聴広報課(組5-21  
11内線222)希望見学日を指  
定のうえ電話で申し込みください。  
申込み受付/各見学日とも7月8  
日午前10時から。先着順で決定し  
ます。申込み期限は各見学日の  
それぞれ10日前です。(各見学日  
とも1団体のみ受け付けます。)  
※集合場所・昼食・見学日程など  
は参加団体と協議のうえ決定し  
ます。

# 青年の国内研修

## 参加者を募集

室蘭・登別・伊達の3市による胆振西部青年の国内派遣研修を次のとおり実施します。

この企画は、青年団体活動先進地での視察、研修をとおして、青年団活動の中心となる青年リーダーの養成を目的としています。

▽派遣期間 9月20日～24日  
▽派遣先 清水市  
▽派遣人員 各市5名

▽研修内容 社会教育施設見学、全国青年のつどい参加、外国青年との交流

▽参加資格 ①おむね18歳から28歳までの青年男女 ②現在、団体活動をしている方、または今後団体活動に参加しようとする方 ③9月7日・8日の事前研修(伊達青年の家)に参加できる方

※ただし、大学・高専・高校全日制の学生は除きます。

▽応募・選考方法 教育委員会にある所定の参加申込書を提出し、教育委員会にて面接を行い決定します。

▽応募締切日 7月20日まで

▽研修結果報告書 研修終了後14日以内にレポートを提出していただきます。

▽旅費 参加者負担金：3万円  
市負担金：1名につき7万円

▽問合せ先 市社会教育課(TEL 1100)

## 母親学級

母親となられる方のために、妊娠中の生理や分娩の経過、産後の生活など、内容を五回にわけて講

### 母親学級日程

コース	1	2	3	4	5
月日	8月6日	8月9日	8月13日	8月16日	8月20日
担当	産婦人科医	小児科医 栄養士	歯科医	保健婦	保健婦
内容	妊娠中の生理と分娩経過 妊娠中の保健(検診)	新生児の生理 育児の考え方 育児中の栄養 食事のとり方	妊娠中の歯の衛生 歯に関する知識	赤ちゃんの成長 お風呂の入れ方 産後の生活と家族計画	妊婦体操 分娩の準備 育児の準備

### 市民生活

## ふれあう心の△言葉

一、親切をつくしきまりを守って、明るく住みよいまちをつくりましょう。

## 3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽日程・会場・対象地区  
7月24日：婦人センター(登別、登別温泉地区)  
7月25日：鶯別公民館(鶯別地区)  
7月26日：労働福祉センター(幌別地区)

## 2歳児歯科検診



歯科医師、歯科衛生士、保健婦による2歳児歯科検診を次の日程で行います。

▽内容 講話、歯科検診、歯磨き指導、フッ素塗布の予約

▽対象児 58年4月から6月までの出生児

### 2才児歯科検診日程

実施月日	場所	対象地区
7月15日	鶯別公民館	若草町、栄町、新生町、高岸町
16日	労働福祉センター	中央町、常盤町、来馬町、幸町、新栄町、幌別町、新川町、千才町、札内町
17日	婦人センター	カルルス町、登別町、登別温泉町、中登別町、登別東町、登別本町、登別港町、富浦町
18日	鶯別公民館	鶯別町、美園町、上鶯別町、大和町、若山町3・4丁目
19日	労働福祉センター	柏木町、富士町、片倉町、桜木町、緑町、館山町、川上町、青葉町、若山町1・2丁目

## 母子・児童相談

子供の非行や登校拒否、しつけ、自閉症、養護、ことばの障害、児童施設入所などでお困りの方はお気軽にご相談ください。

◎相談日/場所  
▽毎日：午前9時～午後3時(土)

## 石油燃焼機器 技術講習会

六十年年度石油燃焼機器技術講習会(上級の再講習)が次のとおり実施されます。

▽受講対象者 55年度とそれ以前に講習を修了した方

▽開催日時 7月22日/午前9時30分～午後4時まで

▽場所 室蘭市胆振地方婦人会館

▽申込方法 7月17日までに申込書と受講料八千円を室蘭市消防本部予防課(室蘭市幸町1-2)に提出してください。申込書は登別市消防本部にあります。

※詳しくは登別市消防本部防課にお問い合わせください。(TEL 2111内線363)

## 不用品のイヤル市



5局2111  
内線257

おわけします(売り)

長イス、テーブル(長イス用)、ダブルベット、ステレオ用スピーカー、ステレオ一式、テレビ(カラー・白黒)、自転車(婦人用・大人用)、オルガン、電気こたつ、電気ストーブ、カーステレオ用スピーカー、夏タイヤ(185-13、155-13)電子レンジ、冷蔵庫、ガスオーブン、釣具一式、イス式アンマ器

ゆずってください(買い)

食卓テーブルセット、二段ベット、学習机、ベビーカー、電気もちつき器、幼児用補助イス(自転車用)、小学生用自転車(女子用)、ピアノ、エレクトーン、冷蔵庫(ワンドア)、ポータブルミシン、マイコン、織機

## 亀田霊園墓所

### 貸付の予約を開始します

亀田霊園第一期造成事業(5m<sup>2</sup>・240区画)が9月末に完了の予定です。市では次のとおり予約の受付を行います。

▽申込資格 市内に居住する方

▽受付区画 一人一區画とし、墓所の選定は受付順です。

▽受付期間 7月15日～8月14日

▽受付場所 市役所保健衛生課

▽持参するもの 印鑑

▽貸付料 十七万円

▽問合せ先 保健衛生課(TEL 2111内線248)

※受付当日は、貸付料金の必要はありません。また、電話での受付は致しませんのでご注意ください。

なお、亀田霊園の案内書は本庁保健衛生課、各支所に用意していますのでご利用ください。

## 市営水泳プールが開館します

▽所在地 若山町2-26(総合体育館前)

▽開館期間 7月13日～9月29日

▽使用時間 午前10時～午後5時30分(ただし、正午から午後1時までは使用できません)

▽休館日 月曜日、祝日の翌日

▽問合せ先 総合体育館(TEL 5552)

※なお、天候や水温により休館することがあります。ご了承ください。